

取組みの概要・ポイント

- ・学びへの主体性を高めるための魅力的な単元のゴール設定と単元の全体像を子どもと共有する。
- ・わかりやすく伝えるために、思考ツールやまとめる方法を子どもに選択させる。

本校ポータルサイトから
ダウンロードできます。

単元
マップ

子どもたちが確認できるように常に教室に掲示。子どもたちは、単元計画を見ながら、休み時間に学習を進めていることもある。

思考
ツール

出典を明らかにした情報収集を意識づけする。低学年では、必要な情報を集められるように、単元ごとにカスタマイズすることもある。

授業ではさまざまな思考ツールを紹介し、使用している。また、思考スキルを高めるために思考ツールの選択場面を意図的に設定している。

まとめの 自己選択

相手を意識した情報収集・整理分析・まとめになるよう、単元マップの活用や授業中の声かけで丁寧に意識づけをしている。

ふりかえり
シート

単元の見通しを持つとともに、自分の変容を実感。子どもたちは、ふりかえりシートを確認しながら、その日の授業の活動やふりかえりに生かしている。

取組みを通しての子どもの変容

- ・活動の中で相手を意識する言葉が増えた。「こっちの方がわかりやすい!」「〇〇の好きな▲▲を使おう!」
- ・学習を積み重ねることで、思考ツールの良さを実感し、子どもたちが自分で思考ツールを選ぶようになった。

